



写真  
題字 綱島 栗園 悅夫



No. 93

発行責任者

高柳 忠夫

(奈良県議会議員)

事務局 東新町2-10

市民オフィス内

TEL. 71-7700

FAX. 71-7800

[http://  
www.1kcn.ne.jp/forum/](http://www.1kcn.ne.jp/forum/)  
E-mail:forum@kcn.ne.jp

●市民ネットワークをめざそう！  
●情報公開・政治倫理の確立で、市  
民参加の開かれた市政をめざそう  
●環境・教育・福祉・学研バイオ研究  
についてのご意見をお寄せ下さい

## 新しい年を迎えました。

昨年は大きな変化の兆しが見えて来た年でした。これまで、グローバリゼーションのもと、競争や効率を優先する考えが私たちのまわりを取り囲んでいました。

その結果が日本の格差社会であり、そして世界規模の経済危機でした。

しかし、グローバリゼーションの司令塔だったアメリカでも変化が始まりつつあります。

新しい年は、この溝を埋めるための大きな変化の年になるかもしれません。

アメリカの新大統領は言いました、

「若いも若きも、金持ちも貧乏人も、民主党員も共和党員も、黒人も白人も、ヒスピニックもアジア人もアメリカ先住民も、ゲイもストレートも、障害者も障害のない人たちも、アメリカ人はみんなして、答えを出しました。アメリカは今夜、世界中にメッセージを発した。私たちはただ単に個人がバラバラに集まっている国だったこともなければ、単なる赤い州と青い州の寄せ集めだったこともないと。私たちは今も、そしてこれから先もずっと、すべての州が一致団結したアメリカ合衆国なのです。」

さまざまな人、さまざまな文化が共に生きる。  
生駒をそんなまちにしたい。

# 変わる世界と私たちの地域の今

司会

高柳 忠夫

(生駒市議会議員)

対談

福中 真美

(生駒市議会議員)

小笛 浩樹

(生駒市議会議員)



高柳 アメリカでは「変革」をキーワードにオバマ氏が新大統領に選出されました。一方、アメリカに端を発した金融不安は世界を覆い、各

では98.7%にまでなっています。借金は比較的少ないけれども新しい事業に予算を使え

ます。硬直した財政だと言えます。

高柳 地方財政は軒並み苦しいわけですが、大きくては三位一体の改革など国の政策により引き起こされた。もちろん、少子高齢化による税収減と支出増はこれからも続くだろう。行政の施策が現状維持に留まることは困難です。そのため政策を選択していかなければならぬと言われています。

高柳 地方分権が進められ、同時に平行で地方財政が悪化してきた。そのなかで<sup>※3</sup>指定管理者制度や市場化テストなどの仕組みが国主導で作られてきた。

行政の仕事もどんどん民間委託に代わっていく。サービスの質を検証する仕組みづくりは後追いで、民間委託や指定管理で働く人の労働条件が切られ下され、行政が格差社会をつくる側に回ってしまうよう

ました。この少し前から、財団法人「大阪府みどり公社」を通じ「生駒山系の活性化」への動きがあつたのが勢いを増し、活発になり、一昨年、本市の歴史、文化に関心のある市民グループ及びNPO法人等に協力、参加の要望があり、この活動に好意的な生駒山系の市民グループが何度も会合を重ね、大阪では2度のシンポジウム、数回のハイキングをしながら交流を図りました。

「第5回生駒山系歴史・文化フォーラム」(いこ・ま・こいネット結成記念交流会)は本市で次とのおり開催することになりましたのでお知らせします。

最後になりますが、生駒山

を一つの山として見るのではなく、生駒山系として広く連なることにより、新しい発想も浮かび、この地域の資産も豊かになると考えます。

最後になりますが、生駒山系の歴史や文化を学びお互いの地域の長所をネットワークしながら豊かな資源を結び、活性化させ、この山系を人が集う魅力あるところに再生を

## 生駒山系の再生に向けて



居場所が緑と空気だけだったのか、次世代の子や孫に「なぜここに住んだ」と問われたとき、これだけではありません。外の理由を求めたくなると思われます。

さて、大きな企業が関東へ本社を移す中、関西の地盤沈下は進み、大阪の知事が変わった時、これを大きく取り上げました。この少し前から、財団法人「大阪府みどり公社」を通じ「生駒山系の活性化」への動きがあつたのが勢いを増し、活発になり、一昨年、本市の歴史、文化に関心のある市民グループ及びNPO法人等に協力、参加の要望があり、この活動に好意的な生駒山系の市民グループが何度も会合を重ね、大阪では2度のシンポジウム、数回のハイキングをしながら交流を図りました。

「第5回生駒山系歴史・文化

予定されています。借金は比較的少ないけれども新しい事業に予算を使えます。

高柳 地方財政は軒並み苦しいわけですが、大きくては三位一体の改革など国の政策により引き起こされた。もちろん、少子高齢化による税収減と支出増はこれからも続くだろう。行政の施策が現状維持に留まることは困難です。そのため政策を選択していかなければならぬと言われています。

高柳 地方分権が進められ、同時に平行で地方財政が悪化してきた。そのなかで<sup>※3</sup>指定管理者制度や市場化テストなどの仕組みが国主導で作られてきた。

行政の仕事もどんどん民間委託に代わっていく。サービスの質を検証する仕組みづくりは後追いで、民間委託や指定管理で働く人の労働条件が切られ下され、行政が格差社会をつくる側に回ってしまうよう

ました。この少し前から、財団法人「大阪府みどり公社」を通じ「生駒山系の活性化」への動きがあつたのが勢いを増し、活発になり、一昨年、本市の歴史、文化に関心のある市民グループ及びNPO法人等に協力、参加の要望があり、この活動に好意的な生駒山系の市民グループが何度も会合を重ね、大阪では2度のシンポジウム、数回のハイキングをしながら交流を図りました。

「第5回生駒山系歴史・文化フォーラム」(いこ・ま・こいネット結成記念交流会)は本市で次とのおり開催することになりましたのでお知らせします。

最後になりますが、生駒山

を下げることが先行しますが、もしそうするなら、では高齢者の移動手段をどう考える必要がある。市全体の交通体系をどうするのかという議論を起こしていくことがまざなければと思います。

### 公共のあり方を問い合わせ



今年は、衆議院の総選挙が予定されています。日本でも大きな変革が起こる可能性があります。そんな中で、これから的地方政治はどうあるべきか。奈良県は2006年度の県内市町村の<sup>※1</sup>経常収支比率が全国ワースト1位という厳しい財政状況にあります。

しかし一方で格差社会の是正に公の果たす役割が改めて期待されている。舵取りが非常に難しい状況にあります。

今日は、私たちの身近な奈良県や生駒市の現状とこれらの課題について考えたいと思

います。

福中 生駒市の財政状況ですが、財政健全化法による<sup>※2</sup>健全化判断比率はすべて健全ということがなっています。しかしこの基準はともと甘いと言わ

っていますし、経常収支比率は上がる一方で昨年度の決算

福中 例えはハートフル・プランに間わりいくつかの事業を見直されようとしています。

福中 その中で市民に関心の高い生きいきカードのことですが、これも本来の目的は高齢者の方々の外出を保障しようとい

うものだつたはずです。金額

福中 さて、政治倫理条例がようやく制定されました。これ

は今年の四月から施行される

透明で公正な政治

福中 古来、歴史上に残る偉人たちが関わり、社寺等多くの歴史文化遺産を残す生駒山系は、近世に入っても鉄道の普及する中で、商都大阪と古都奈良、京都を結ぶ中間に位置

するなど、清水溢れる水源

を抱え、それを養分として豊かな緑に恵まれ近郊市民の觀光スポットとして大いに脈わりましたが、最近は自動車の普及と趣味や娛樂の多様化で、この山に対する人々の関心も薄れ、都會生活に欠ける豊かな緑と住んだ空気を求めて、この山に対する人々の関

きました。

しかし、このような層の人たちが定住はじめ、早や

四半世紀を越え、子や孫の世

代に継ぐ時代に入り、自分た

ちが多額の投資をして求めた

◆お問い合わせ

テイクオフ生駒21  
七三一四一三七（金谷さん）

開演時間未定  
場所 生駒駅前セイセイ  
事務局 財團法人「大阪府  
総務会議」みどり公社

参加・協力 生駒山系の市  
民活動団体  
力等については、今後、市の  
広報誌等でお知らせします。

**小笠** 私たちが初めて提案したのが一昨年でしたから丸二年を経て施行ということになります。この間には前市長や前議長の逮捕という不祥事もありました。また市長から提案された、「口利き、働きかけ防止条例」も既に制定されました。

**福中** 政治倫理条例は資産公開の範囲が公職者本人に限られることなど限界もありますが、今後より良いものへ見直して行こうという条項も加えられ、政治の透明化に歩前進が図られたと私は思っています。

**高柳** ところで市議会ではいま新病院の設計委託業務、どちらも随意契約で、それが適正に行われていなかつたのではないかということから調査を行なっています。再発防止をはかることが求められています。

**小笠** そうですね。ただ100条委員会と言ふと、や検察の捜査権のようなものがあるという印象がありますが、これがあくまで調査です。

証人の出席や資料の提出に一定の強制力を持つますが、その目的は行政の事務が適正に



ました。また市長から提案された、「口利き、働きかけ防止条例」も既に制定されました。

**福中** なぜ足湯に関わる不祥事が起きたのか、その防止策は充分図られたのか。それに病院の設計業務を巡る問題は、これまで市が随意契約の適正化に取り組んで来たにもかかわらずなぜそのようなことがおこったのか、防止策などを明らかにして防止策を考えるということですね。

**高柳** 私が市議会議員の時代に情報公開条例ができました。

その後、個人情報保護条例ができ、コンプライアンスや政

治倫理条例、情報公開条例の改正に至っています。少しずつ透明で公正な政治をつくる制度が具現化してきたと思ひます。しかし、常に現状の制度に問題がないか、あればどう改善すべきかということを考え、具体化して行くことが議会の役割です。いま行われている調査もそうした考え方で進んで行くことを期待しています。

**学研高山第二工区**

**高柳** さて、高山第二工区開発の問題ですが、私は12月に県議会の代表質問で再び取り上げました。

**UR** (都市再生機構)が事業

を断念して以後、今度は県が主導し、県、生駒市、URの

市いすれも成立しています。

ところで、三者協議の中で県や市がそれぞれどんな主張をしているのか、どんな意見の相違があるのかを問い合わせました。したが県はそのことは答えませんでした。

**福中** それは生駒市も同じです。

昨年12月の北部地域開発特別委員会で何人の議員が質しましたが市は意思形成過程の情報は明らかに出来ないとい

う理由で答えませんでした。

20年度内に中間報告、今年の夏には最終報告されるとのことです。それでも市民はじっと待つべきなさいというこ

となんでしょうか。

**生駒のこれから**

**高柳** さて、最初に述べました

が大きく世界が変わろうとしている今、私たちの日本でも

今年は総選挙が予定され、変化の期待があります。ところで、なかなか変わらないと思われて

いる奈良県の中で生駒市は注目を浴びた自治体です。その

生駒市にいまの課題はなにか、最後に考えたいと思います。

**小笠** 議会の変化や市長の交代、そして市民参加の取り組みや情報公開が進んで来たことは間違いありません。しかし参

加のための手続きの制度化は立ち遅れていますし、協働といいつつ、具体的に市民活動との連携の仕組みも制度としてはできていません。自治基

本条例には協働や市民との情報共有がうたわれている。これらの制度化が課題の一つ

第三者で採算性など事業の可能

性を探るプロジェクトをつくり、協議を開始しました。さ

らにその検討に必要な調査の

ための補正予算が組まれ、県、

市いすれも成立しています。

**福中** この事業は100年に一度といわれる世界的な経済危機の中できめ細かに検討されています。

べきだと思います。

**高柳** この事業は100年に一

度といわれる経済危機の中

べきだと思います。

**福中** 生駒市の人口11万7千人

のこと、説明責任を果たすべ

きだし、県、市それぞれがど

りませんが、大都會でもない

こと

性を示す指標。地方財政の経常一般財源から経常的な支出に充てられる割合がどの程度なのか、経常一般財源の残りがどの程度で新規施策等に使える財源の余裕がどれくらいかをつかむことができる。

**※2 健全化判断比率**、「地方公共團体の財政の健全化に関する法律」により毎年4つの「財政健全化判断比率」指標を公表することが義務づけられた。

**※3 指定管理者制度**、「地方公共團体が指定された民間事業者、NPO法人などが、ホテル、駐車場などの公設施の管理を代行する制度。2003年の地方自治法改正で導入。市場化テスト・競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」による官民競争入札等の制度。

**※4 100条調査**、「地方自治法第100条1項に基づく議会の調査権。地方公共團体の事務を調査する議会の権限。同条3項に正当な理由がない証言拒否や資料請求拒否に対する罰則が規定されている。

**会員募集中**  
NPO法人  
**「あぐり」**

市民農園の運営支援や農業技術の習得、授農、農業体験など、「あぐり」の活動に参加していく会員を募っています。多くの皆さんをお待ちしています。

申込み・NPO法人「あぐり」・  
電話 75-0084

**市民農園の入園者を募集!**

生駒フォーラム市民農園が南田原と小平尾で開設され、10年になろうとしています。土の感触、野菜の力強さ、季節の変化などを感じてみませんか。土に働きかけた分、正直に実りとなって帰ってきます。

\*入会金 1000円 入園料 7000円  
\*面積 10坪~15坪です。  
\*詳細は Tel 75-0084まで

イノシシ来る！



H20.10月中

「12月、畑の朝。」  
移植して間もないタマネギたち  
に朝露をきらきらして空「ホホ」と、美しい  
キヤベツ、ハクサイ。私の畑の  
キヤベツ、ハクサイは「ゆづり」の  
季節はめぐり冬。畑では、冬  
野菜たちの収穫の季節です（の  
はずでした）。

「もう少し頑張れ！」  
季節はめぐり冬。畑では、冬  
野菜たちの収穫の季節です（の  
はずでした）。

「夢」と「信念」を栄養に、  
今年も――

## 道草農園

H20.10月中

はとつたものの、10月半ばにま  
たやつて来ました。彼らはどう  
も、「ミミズがめあてみたいです。  
せっかく元気にも芽がでていると  
ころをお構いなしに、実にあ  
さりとほじくり返して、くれま  
した。」  
生き残り度をでも、元気に育  
つてくれた。いくらかの野菜を、  
たまに食卓でいただく程度の収  
穫に終わりました。残念で  
す。

希望は、未来。今の主な作業  
は、冬の次の季節に向けて、「貸  
借り」いただきている段々畑をひ  
とつずつ、（鎌で）草を刈り、野  
菜が育つ場所をこつこつと増や  
していくこと。「イノシシ対策  
の柵作り」。その毎日です。

畑を開き始めてから1年が経  
ちました。いろいろなおか  
げで、今の場所に畑を貸して頂  
いた。感謝に絶えません。

自然相手の仕事。  
一日で残せる成果、一日の歩幅  
つて、こんなに小さいもののなの  
かな。――

こんな繰り返しの日々のよう  
な気がします。でも、1週間通  
してみると、何かが変わっています。  
これが、かなり自分の栄養にな  
り、畑に向かい、体を動かす原  
動力になっていたと思います。

今年は、去年より多くの人に、  
畑の野菜を食べてもらえるよう  
に。野菜づくりも、販売も、が  
んばり、農家としての足がかり  
の年になればと思っています。

今年もよろしくお願ひします。



平成20年1月4日 仕事はじめ

・我々人間は、自然の巡りの  
中にいて命を頼って生きている  
こと。

### 夢と信念

小石 尾修一  
Tel 0743(76)1221

・森がお手本の「農」業。  
・農家として自立の延長線に命  
の大切さを感じられるフリース  
クールをつくること。

前回、9月の始めに来たとき  
は、それでも畠を作り直し、種  
を播きました。自分なりに対策  
なのに、イノシシのやつら  
は――

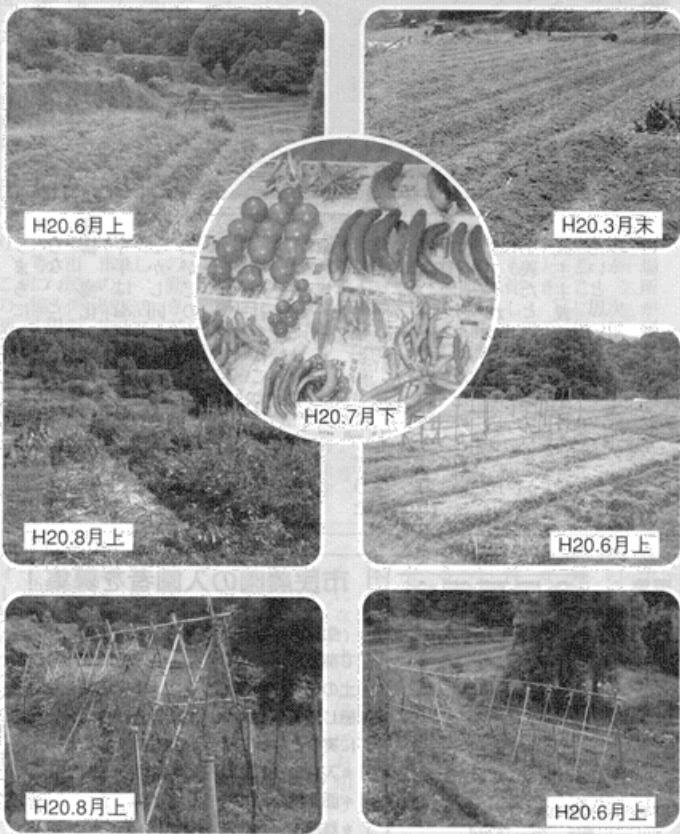
・希望は、未来。今の主な作業  
は、冬の次の季節に向けて、「貸  
借り」いただきている段々畑をひ  
とつずつ、（鎌で）草を刈り、野  
菜が育つ場所をこつこつと増や  
していくこと。「イノシシ対策  
の柵作り」。その毎日です。

畑を開き始めてから1年が経  
ちました。いろいろなおか  
げで、今の場所に畑を貸して頂  
いた。感謝に絶えません。

自然相手の仕事。  
一日で残せる成果、一日の歩幅  
つて、こんなに小さいもののなの  
かな。――

・草を刈っていくと、石垣が出てきました。  
・石垣の石を1つ1つ積  
み上げる、小さな人の思  
いだつか。私はまだ、頑張  
らないと――

## 実りです



### 編集後記

本号はこの生駒の歴史に思い  
をはせ、古くからの近隣の人々  
との交わりをいまに再現したい  
という「夢」、そしてこの地で自  
然に寄り添い、自然と格闘しな  
がら「農」に取り組む「夢」を  
お伝えしました。

また、変化をキーワードにし  
た対談を企画しました。

今年も生駒フォーラムは継続  
して取り上げて来た学研高山第  
二工区が動き出すようです。  
今年も生駒フォーラムが動き、  
動き、生駒の動き、そしてそれ  
の変化を注視し、伝えてい  
きます。

小笠 浩樹